

周防大島 フルーツマップ



みかん狩り、いちご狩り、ぶどう狩りのできる農園を紹介した「周防大島フルーツマップ」ができました。町内宿泊施設、道の駅サザンセットとうわ、高速道路サービスエリアなどで配布しています。

周防大島の太陽をたっぷりあびて育ったおいしいフルーツを、もぎたてで味わってみませんか？

■問い合わせ／周防大島町観光協会
☎ 72・2134

石綿（アスベスト）相談窓口の設置について 周防大島町の相談窓口

石綿（アスベスト）による健康被害が表面化している中で、町内の事業所、個人住宅での建築アスベスト資材等について不安をお持ちの方は周防大島町生活衛生課までご連絡ください。状況に応じて、聞き取り、実態の調査を行ないます。

◆連絡先

・周防大島町生活衛生課 ☎ 78-1113

山口県の相談窓口

県は、アスベスト問題が、健康にとどまらず、環境、労働、住宅など、県民生活の各分野に広く関わるため、7月20日に「山口県アスベスト対策庁内連絡会議」を設置し、この問題に全庁的な体制で取り組むこととしたところです。県の各健康保健センター、土木建築事務所等に「アスベストに関する健康・環境・住宅に関する相談窓口」を開設しています。

詳しくは、県のホームページに掲載していますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

◆連絡先

・環境汚染、健康に関するもの

柳井環境保健所 ☎ 0820 (22) 3631

・住宅に関するもの

柳井土木建築事務所 ☎ 0820 (22) 0396

T・DIGは、一般市民や子供たちでも楽しみながら防災に目覚めることができるように、山口大学の瀧本浩一先生が提案された防災教育法です。T・DIGでは、参加者が地図を囲み、書き込みをしながら、楽しく議論することで、まちに起こりうる災害像を具体的にイメージすることができます。

T・DIGを通して参加者同士の距離が近づき、災害時の助け合いに必要な



第2回

地域防災術(その1) ～T-DIGへの誘い～

人と人との関係もはぐくまれまします。まちを知り、人を知ることです。起こった災害を最小限にとどめることができると考えられます。

周防大島町では、将来を担う子供たちが、「自分の住んでいる地域に興味を持ち、楽しみながら防災を学ぶ」きっかけ作りとして、学校教育にT・DIGを取り入れることを考えています。第一歩として、8月には瀧本先生をお招きし、小中学校の先生を対象としたT・DIGを行いました。先生たちが地図を囲んでまちの危険箇所を探し、自分の目で確かめ、手作り防災マップを仕上げました。



T・DIG「Town（まち）、Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）」は、参加者が話し合いながら、地図の上に重ねた透明シートにまちの特徴、危険箇所、防災資源、災害外力などの情報を書き込んで行く防災教育法です。これらの情報を、要素ごとに分けたシートに書き込み、シートを重ねて地域について意見交換をします。